



### 危険性について

ガソリンは気温が-40℃でも気化し  
小さな火源でも引火し  
爆発的に燃焼する物質です

軽油は +40℃で気化します



### 購入について

セルフスタンドでは  
利用者が自らガソリンを容器に  
入れることはできません

消防法令の基準に適合した容器で  
ガソリンスタンドにて購入してください

# 正しい使い方 ガソリン携行缶の

## きちんと知って確かな安心



### 容器について

灯油用ポリエチレンかんにガソリンを  
入れることは非常に危険です

ガソリンを入れる容器は消防法令により  
一定の強度のある材質を使用すること  
容量が制限されています



### 保管について

ガソリンを容器に入れて  
保管することは極力控えてください

ガソリンは、揮発性が極めて高く  
火災が発生すると爆発的に広がるので  
保管時には注意してください



### 取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み  
適正な取扱いをしてください

パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等  
注入口からの漏れによる  
危険物の漏えい事故の報告があります



ラベルのついた  
確かな製品を  
選びましょう



### 姫路市消防局

消防局予防課	TEL 079-223-9538	飾磨消防署	TEL 079-233-0119
姫路東消防署	TEL 079-288-0119	網干消防署	TEL 079-273-0119
姫路西消防署	TEL 079-294-0119	中播消防署	TEL 0790-23-0119

# ガソリンは危険物です

『ガソリン携行缶』の取り扱いには慎重に！



- 『ガソリン携行缶』から給油する時は、エア調整ネジを緩め缶内の圧力を抜く。
- 『ガソリン携行缶』は、高温の所に置かない。
- コンロなど火気の近くでは絶対に取り扱いをしない。
- 発電機等に給油するときは、必ずエンジンを止める。
- 直射日光の当たらない通気性の良い床面で保管すること。

取り扱いを誤ると大惨事になる場合があります